



関東支部 第127回(2011年度第2回)研究大会のご案内

会員・関係者各位

季節は確実に移ろい秋めいて参りましたが、未だ関東支部の多くの方々に日常が訪れず、お辛い日々を過されていらっしゃることでしょう。心よりお見舞い申し上げます。

さて、今回の支部研究大会は、都心の拓殖大学文京キャンパスをお借りして行うこととなりました。秋の研究大会は、特にテーマを設けていませんが、酒井邦秀先生のご講演と、それに続く対談では、「多読」に焦点をあて、それが ICT を活用することによって、どのように効果的に行えるかを、皆さんと考えて行きたいと思えます。

また、昨年の秋の研究大会と同様、ワークショップ、早期外国語学習部会企画も明日の授業実践役立つものと思えます。研究発表・実践報告も査読の結果、10本になりましたが、多彩なものになりました。

秋の夜長を愛でるべく、今回は懇親会を行うことになりましたので、情報・意見交換の場として、ご活用ください。皆さんと茗荷谷でお会いできることを役員一同楽しみにしています。

2011年10月

外国語教育メディア学会

関東支部長 森 田 彰

記

主 期 会	催 日 場	外国語教育メディア学会(LET)関東支部 2011年11月12日(土曜日) 拓殖大学 文京キャンパス C館 (〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14) 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」より徒歩3分 http://www.takushoku-u.ac.jp/
-------------	-------------	--

外国語教育メディア学会(LET)関東支部事務局

〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8

東京慈恵会医科大学 国領校教員控室内 小原 平

電話&ファックス: 03-3436-9590

E-mail: kanto-office@j-let.org

時 程

9:30 ~

受 付

C 館 401 教室

10:00 ~ 12:15

研究発表・実践報告 I

C 館 303 教室

司 会 荒 金 房 子 (植草学園大学)

10:00 ~ 10:30 ① 「日本人 EFL 学習者のための
Interactive reading performance をめざした指導
—事前学習で得た背景的知識と言語的知識を用いて—」

中 村 博 生 (新潟県立看護大学)

10:35 ~ 11:05 ② 「早期英語教育における
オンライン教材の効果的な適用に関して」

飛 田 ル ミ (足利工業大学)

11:10 ~ 11:40 ③ 「CALL の授業内外の学習調査からうかがわれる
英語専攻学習者の傾向」

下 島 義 容 (拓殖大学)

南 紀 子 (創価女子短期大学)

11:45 ~ 12:15 ④ 「ライフストーリーから分析する
英語上級者における学習, 維持の様相」

金 順 龍 (早稲田大学大学院)

保 崎 則 雄 (早稲田大学)

北 村 史 (所沢教育センター)

<http://www.takushoku-u.ac.jp/map/images/bcmap.gif> より



10:00 ~ 11:40

研究発表・実践報告 II

C館 306 教室

司会 下山 幸成 (東洋学園大学)

10:00 ~ 10:30 ① 「教室内においてモバイル機器を活用する
シャドウイング活動」

小野 雄一 (筑波大学)

10:35 ~ 11:05 ② 「モバイル環境を利用した GlexaMobile System の可能性
—英語の自学自習,
授業の課題提出およびテストへの活用—」

臼田 悦之 (函館工業高等専門学校)

大西 昭夫 (VERSION 2)

11:10 ~ 11:40 ③ 「iPad を活用した英語自律学習支援実践報告」

関口 幸代 (文教大学)

参加者へのお願いとご案内

1) 参加費について

<会 員> 参加費は無料です。

2011 年度会費(7,000 円/学生 4,000 円)未納の方は受付で納入してください。

<団体会員> 一団体につき 1 名が無料で参加できます。

2 人目からは 1,000 円をお支払いください。

<非 会 員> 1,000 円(資料代) 学生も同額です。

2) 録音・録画についてはお断りしています。ご了承ください。

3) 駐車場はございませんので車でのご来場はご遠慮ください。

10:00 ~ 11:40

研究発表・実践報告 III

C館 405 教室

司会 二宮 正男 (新宿区立落合中学校)

10:00 ~ 10:30 ① 「日本人英語学習者における談話標識の使用:
話し言葉コーパスの対照中間言語分析を通して」

嶋田 和成 (東京経済大学)

10:35 ~ 11:05 ② 「ディクテーションテストは
学習者のどのような力を測ることができるのか?
—ディクテーションと意味理解との関係—」

大田 悦子 (東洋大学)

齋藤 智恵 (国際医療福祉大学)

11:10 ~ 11:40 ③ 「英語シャドーイング評価における
評価者間のずれと信頼性に関する分析」

山内 豊 (東京国際大学)

峯松 信明 (東京大学)

川村 明美 (東京国際大学)

西川 恵 (東海大学)

12:15 ~ 13:30

昼食・展示

C館 403・404 教室

<昼食> 生協食堂や近辺のレストランをご利用ください

<展示> 賛助会員による展示行います

13:30 ~ 13:40

開会行事

C館 401 教室

総司会 佐藤 明彦(拓殖大学)

LET 関東支部長挨拶 森田 彰 (早稲田大学)

会場校挨拶 吉田 頼且 (拓殖大学国際学部学部長)

早期外国語学習部会企画

C館 401 教室

「小学校外国語活動における電子ボードを活用した授業作り」

今年度に入って小学校の電子ボード設置率が 50%を越えており、電子機器を活用する授業形態を考えなければならない時期が来ている。小学校外国語活動(今回は英語・フランス語)授業の実践とソフトの作成について報告する。

司会	入江 潤	(明星学園小学校)
相田 眞喜子	(田園調布雙葉小学校・英語)	
麻田 美晴	(カリタス小学校・フランス語)	
久埜 百合	(中部学院大学)	

ワークショップ

C館 303・306 教室

303 教室 「ウェブ版・映画／映像データベースの利用」

映画の一シーンを利用して語彙表現や発音を教えたいという方に。Web 上にある Seleaf は Google のように、キーワードを入力するだけでそのセリフを含む場面が一瞬で検索できます。この映画シーン検索サイトを使った授業例、(1)語彙表現コーパス利用、(2)音声変化指導、(3)シャドーイング、(4)ロールプレイやアフレコ練習、などを紹介します。

田淵 龍二	(ミント音声教育研究所)
湯舟 英一	(東洋大学)

306 教室 eラーニング部会企画

「Blogger を中心とした Mobile, ウェブサイトの連携」

メール投稿機能の利用で普通教室の授業にもブログ活動を組み込みます。このワークショップでは、携帯電話からの投稿を含めた Blogger の利用法・授業の組み立て例・他サイトとの連携(RSS 利用など)を紹介します。Wi-Fi が利用できる方はブログの作成も体験できます。

山内 真理 (千葉商科大学)

*** いずれの教室も CALL 教室ではなく、一般教室です。 ***

参加者は モバイル機器(ノートパソコン、タッチパッド、スマートフォン等)と
ネット接続機器をお持ちいただくことが望ましいです。

勿論それらなしでも受講は可能です。

15:10 ~ 16:10

特別講演

C館 401 教室

「ガジェットとインターネット:これからの多読を支えるもの」

最近目にするようになった「多読」は活字にだけ関わるものではありません。4技能のすべてにおいて、ガジェットとインターネットが多読に果たす役割について、これまでの実績と現在実験中の *tadoku* の試みについてお話しします。

酒井 邦秀 (電気通信大学)

16:15 ~ 17:15

対談

C館 401 教室

「英語多読と中高の現場, そして CALL」

多読はその効果が予想できても、様々な課題や問題により実践がやり難い現実があります。教材・指導法・評価など多くの課題が見えてきます。それらを中学・高校の現場でどう克服して実践で成功を収めるかを語り合いたいと思います。また、CALL 環境を利用してどう支援していくかも考えたいと思います。フロアからの積極的・建設的な意見も期待します。

酒井 邦秀 (電気通信大学)

淡路 佳昌 (東京学芸大学付属世田谷中学校)

神田 明延 (首都大学東京)

17:15 ~ 17:20

閉会の挨拶

C館 401 教室

LET 関東支部副支部長 吉成 雄一郎 (東京電機大学)

18:00 ~ 19:30

懇親会

H館学生食堂(学生ホール)

司会 佐藤 明彦 (拓殖大学)

申し込みは当日受付にて承ります。懇親会費は 2,000 円です。

研究大会の終わりに発表者との懇談や参加者同士の情報交換など、楽しいひと時をお過ごし下さい。